

漂流している鯨の死骸に注意！

鯨死骸の漂流・漂着情報

4月16日
留萌市礼受町海岸

4月2日
石狩市厚田沖

4月1日
小樽市朝里川河口

4月17日
釧路港外

4月19日
浦幌沖

4月13日
襟裳岬沖



釧路港外で漂流している鯨の死骸(4月17日)

本年4月に入り、道内の沿岸で体長5～15メートルの鯨の死骸が漂流又は漂着している情報が6件ありました。(4月19日現在)

漂流している鯨の死骸は、水面上に出る部分が少なく、目視・レーダーともに見え難く、また、夜間や濃霧による視界不良時、波が立つと更に発見し難くなります。

鯨の死骸に衝突する恐れがありますので、船舶の進行方向に対しての見張りを複数名にして強化するなど、十分に注意してください。

海上保安庁に漂流している鯨の情報があった場合は、沿岸域情報提供システム(MICS)により、緊急情報としてホームページやメール配信サービスにより提供していますので、ご利用下さい。

MICSメール配信登録はこちらから⇒
(登録料・情報料はかかりません。)



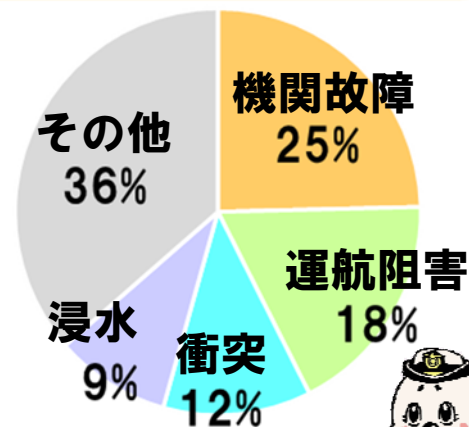
マリンレジャー船舶関係者の皆様へ

近年のプレジャーボート及び遊漁船の船舶事故状況は、船体・機関の整備不良による機関故障や運航障害(無人漂流など)、見張り不十分による衝突事故、気象・海象不注意による浸水事故が多発しています。

冬季間使用していなかったプレジャーボート等を発航する際には、船体・機関の業者による定期点検、消耗品交換等の十分な整備を確実にいきましょう。

また、日常メンテナンスに加え、発航前点検を確実にいきましょう。

シーズン始めには十分な整備を！



北海道における平成21年から25年までのプレジャーボート及び遊漁船の事故(195隻)の事故種類別割合



船体

- 船体に損傷はありませんか？
- 推進装置に異常はありませんか？
- ステアリング・スロットルレバーは正常に作動しますか？

機関・電気系統

- 外観に著しい錆・破損はありませんか？
- 燃料に錆・水分は混じっていませんか？
- セルモーターに異常はありませんか？
- スパークプラグ・配線の劣化はありませんか？

航海・計器等

- レーダー、GPS等の機器類は正常に動作しますか？
- 最新の海図やプレジャーボート小型船用港湾案内等を搭載していますか？

消耗品等

- ゴムホース類は劣化していませんか？
- インペラ、Vベルト等のゴム製品に磨耗、損傷はありませんか？

お問い合わせは **第一管区海上保安本部交通部**

電話 0134-27-0118 (内線2615, 2616)

MICSホームページ <http://www.kaiho.mlit.go.jp/info/mics/>



海難隻数及び海難による死者・行方不明者数(速報値)

3月	1隻、0人
平成26年累計	10隻、2人